

内閣総理大臣杯争奪  
第39回日本車椅子バスケットボール選手権大会  
個人トータル表

2010年5月5日 9時50分開始

準決勝

東京体育館 A - 6

◎  
宮城MAX  
(東北)

66

26 1クォーター 9  
16 2クォーター 15  
18 3クォーター 10  
6 4クォーター 17

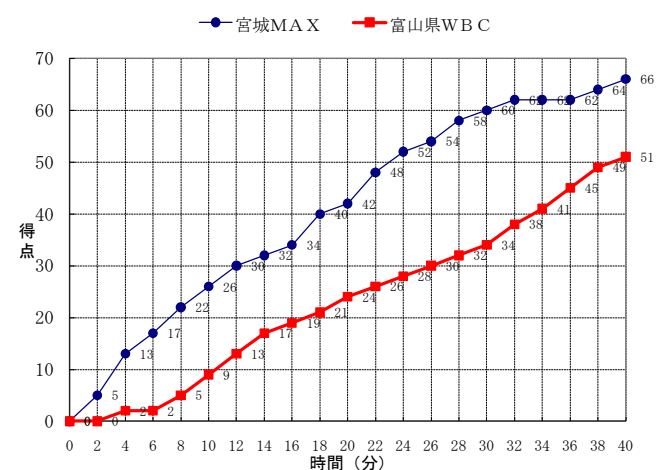
51

富山県WBC  
(東海北陸)

番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則	番号	氏名(持ち点)	得点	3P	2P	FT	RB	AT	反則
4	向後 寿夫 (1.5)	2	0	1	0	-	-	3	4	山口 健二 (4.5)	10	0	5	0	-	-	1
5	高橋 浩則 (2.5)	2	0	1	0	-	-	2	* 5	森 泰誠 (2.0)	4	0	2	0	-	-	0
6	三浦 裕也 (2.5)	-	-	-	-	-	-	-	6	松元 健悟 (3.0)	-	-	-	-	-	-	-
* 7	豊島 英 (2.0)	4	0	2	0	-	-	4	7	島 正樹 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-
8	加藤 芳博 (3.0)	0	0	0	0	-	-	0	* 8	高田 淳一 (2.0)	4	0	2	0	-	-	1
* 9	中澤 正人 (4.0)	12	0	6	0	-	-	2	* 9	堀田 良明 (4.0)	4	0	2	0	-	-	0
* 10	東海林 和幸 (1.0)	1	0	0	1	-	-	2	10	円山 真一 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-
* 11	藤井 新悟 (1.5)	5	0	2	1	-	-	1	11	安田 武志 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-
12	佐藤 正哲 (2.0)	0	0	0	0	-	-	0	* 12	宮島 徹也 (4.0)	11	0	5	1	-	-	3
* 13	藤本 怜央 (4.5)	40	0	20	0	-	-	1	13	浦田 昌伍 (3.0)	0	0	0	0	-	-	0
16	菅原 志朗 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-	14	中村 昌樹 (2.0)	7	0	3	1	-	-	0
18	椎名 光男 (3.0)	-	-	-	-	-	-	-	15	平山 丈貴 (2.0)	-	-	-	-	-	-	-
									16	中川 高充 (1.0)	-	-	-	-	-	-	-
									* 17	野沢 拓哉 (1.5)	11	0	5	1	-	-	2
コーチ	岩佐 義明								コーチ	島 正樹							
Aコーチ	石川 大介								マネージャー	熊本 菜摘							
マネージャー	岩佐 望美								マネージャー	釜谷 好美							
マネージャー	岩佐 絵里								マネージャー	沢崎 優美							
マネージャー	会田 優								マネージャー	堀 郁也							
合計		66	0	32	2	0	0	15	合計		51	0	24	3	0	0	7

主審： 松元 健  
副審： 斎藤 登  
副審： 田畑 洋

得点経過



〔戦評〕

(担当：野村/山/鳥居)

Q1：宮城13番、富山12番のタップオフから宮城ボールでスタート。宮城13番アウトサイドシュートで先制。両チームハーフコートディフェンスでプレッシャーをかける。宮城はディフェンスリバウンドからの速攻、宮城13番アウトサイドシュート、インサイドシュートで加点していく。一方富山は宮城の激しいディフェンスに苦戦しながら中々シュートを打てない。その後も宮城は13番を中心に確実に得点していく。富山は17番のビックアンドロールからのバスケットカウント、富山8番・9番のアウトサイドシュートなどで得点するも、26対9でQ1終了。

Q2：宮城はQ1と変わらず高い位置からプレッシャーをかけ、速い攻めから13番を中心に得点していく。宮城はローポインターのファールが嵩み、メンバーをどんどん代えていく。富山は4番のインサイド、12番のアウトサイドで反撃。宮城のファールも嵩み、残り5分13点差で宮城タイムアウト。宮城はディフェンスをカウントプレスに変え、富山の得点が止まり、宮城は13番・9番のインサイド、途中出場の5番のアウトサイドで加点。終了直前、富山4番がゴール下を決めるも、42対24でQ2終了。

Q3：宮城9番・13番のインサイドで連続得点。富山もQ3から出場した14番のアウトサイドや17番のカットインからのシュートなどで得点し、譲らない。宮城がインサイドで確実に得点し、徐々に点差が離れていく。残り2分宮城のミスが目立ち、富山17番の速攻などで反撃するも、中々得点差は縮まらず、60対34でQ3終了。

Q4：宮城は開始からハーフラインよりプレッシャーをかけるが、富山はうまくボールを繋ぎ得点する。宮城もオフェンスリバウンドは取れるが、シュートが中々決まらない。宮城13番がベンチに下がり、宮城もディフェンスリバウンドを取れなくなる。宮城のミスが重なり、残り3分30秒15点差までつめるが、宮城9番